

### 【ハンドコントローラーバージョンアップ方法】

ハンドコントローラーは欧米諸国向けとアジア諸国向けに2種類あります。また、経緯台用と赤道儀用に分かります。

NXSと表示されているコントローラーが経緯台用で、GEMと表示されているコントローラーは赤道儀用になります。

バンドコントローラー裏面にNXSやGEMと表示されていると欧米諸国版で英語、ドイツ語、フランス語などが選択できます。

バンドコントローラー裏面にNXS-AやGEM-Aと表示されているとアジア版で英語、中国語、日本語、韓国語が選択できます。



※NXSでアジア版のコントローラーの場合があります。



※GEMでアジア版のコントローラーの場合があります。

ハンドコントローラーはバグの修正等で時折バージョンアップされます。

以下の方法でハンドコントローラーのバージョンアップができます。欧米諸国版のハンドコントローラーからアジア版への変更も同じ方法です。

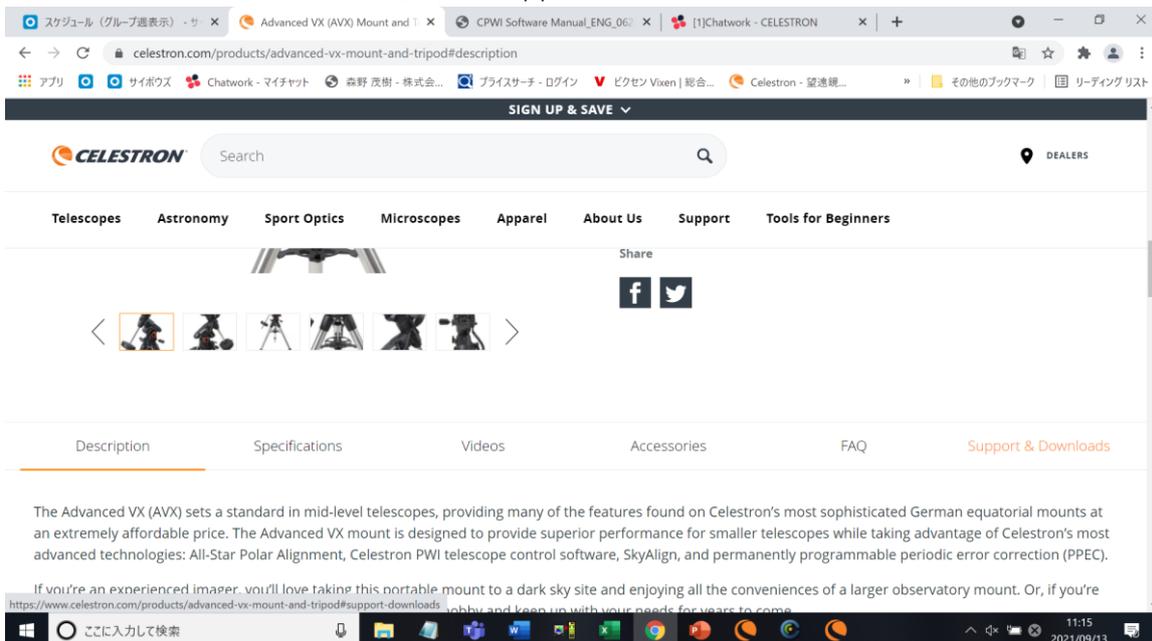
※CFMをダウンロードする前にJavaをインストールしてください。

[https://www.java.com/ja/download/help/download\\_options\\_ja.html](https://www.java.com/ja/download/help/download_options_ja.html)

①Celestron社のWebページを開き、ご購入製品のページを開きます。

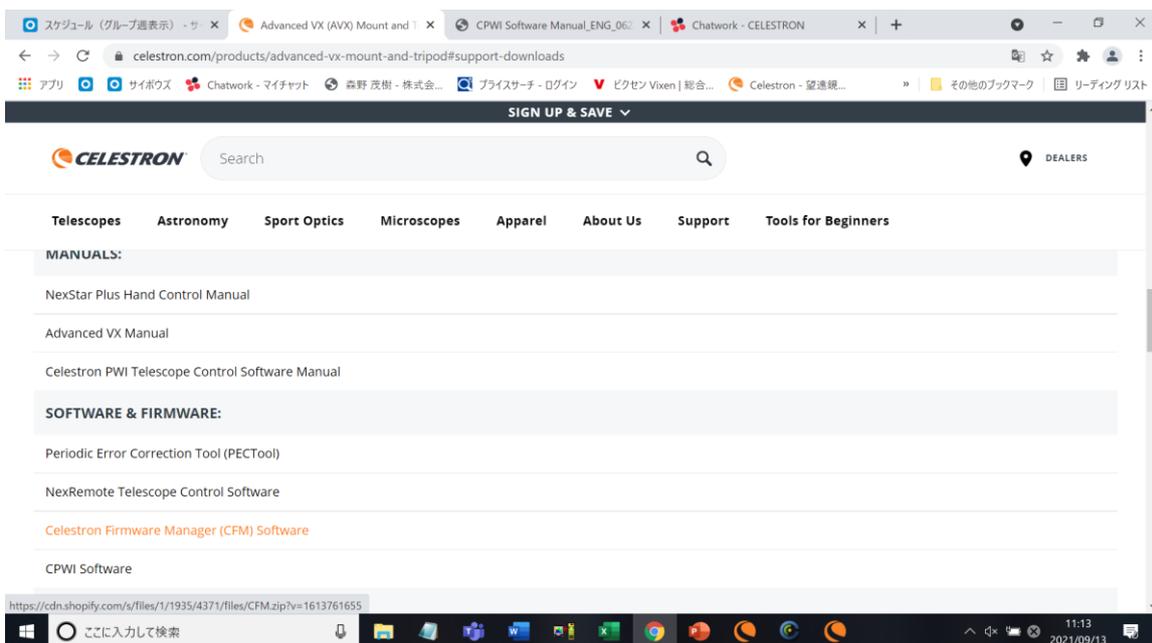
<https://www.celestron.com/collections/telescopes>

②下にスクロールし、ご購入製品のSupport & Downloadsをクリックします。



※上記はAdvanced VX赤道儀の例です。

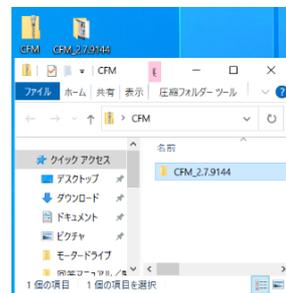
③SOFTWARE & FIRMWAREの項目にあるCelestron Firmware Manager (CFM) Softwareをクリックします。



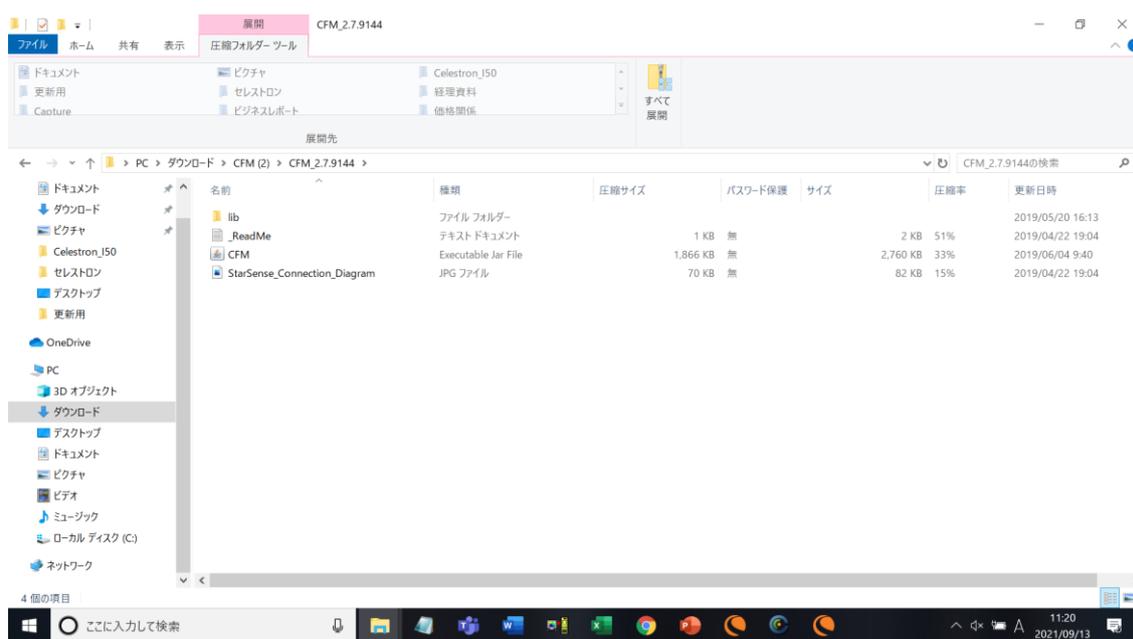
④ダウンロード完了後、圧縮ファイルなのでダブルクリックして解凍したフォルダごとデスクトップなど好きな場所に保存してください。解凍したフォルダからではCFMが立ち上がりません。デスクトップにドラッグするとCFM\_2.7.9144と表示されます。

⑤CFM\_2.7.9144のファイルを開きます。

※CFMもアップデートされる場合があります、末尾の数字が変更する場合があります。



⑤CFMを選択します。



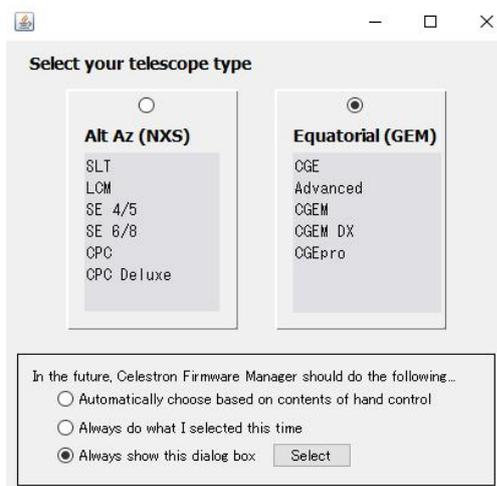
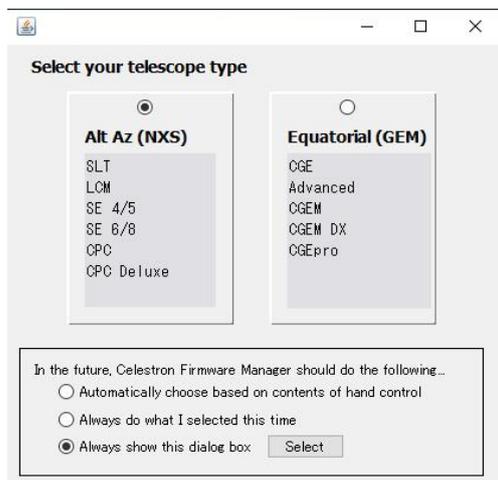
⑥ハンドコントローラーを接続し架台の電源をONにします。

⑦ハンドコントローラー下部にあるミニUSBにUSBケーブルを差し込み、PCに接続します。

⑧メニューの「NexStar+」をクリックし、Languagesを選択します。日本語の列のチェックマークを付けます。Always show this dialog boxにチェックマークを付けます。Selectをクリックします。

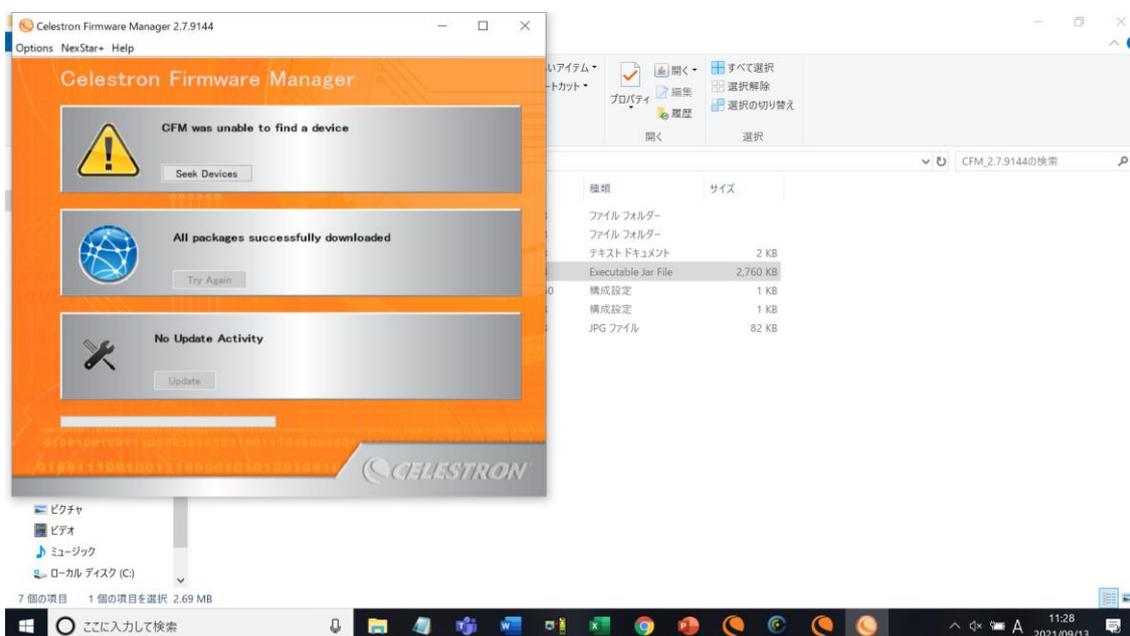


⑨メニューの「NexStar+」をクリックし、Mount Typesを選択します。経緯台の場合はNEXを、赤道儀の場合はGEMの裂を選択します。Always show this dialog boxにチェックマークを付けます。Selectをクリックします。



※経緯台用コントローラー場合です。 ※赤道儀用コントローラー場合です。

⑩自動的にダウンロードが開始され、最下段の「Update」がアクティブになれば、そこをクリックすると更新が随時実行されます。



⑪更新完了後、ハンドコントローラーの液晶画面に使用言語を選択する表示が出てきますので、2.日本語を選択します。

⑫次回からは、Seek Devicesがアクティブになったら、「Seek Devices」を押すと Languagesなどが自動で立ち上がるので、日本語・NXS・GEMを確認して「Select」を押し、「Update」を押しでアップデートを進めます。